

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

設立 昭和32年3月23日  
RI承認 昭和32年4月15日  
会長 宮内 榮  
副会長 信太 秀紀  
幹事 宮内 秀章  
会計 金子 芳則

2013-2014年度 RIテーマ  
「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」  
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES  
2013-2014 RI会長 ロンD.バートン



例会日時 毎週水曜 12:30～  
例会場 銚子商工会館5F大会議室  
事務所 銚子市三軒町19-4  
銚子商工会館内  
電話 0479-25-3111(会館)  
0479-23-0750(専用)  
FAX 0479-25-8789  
E-mail rotary@choshinet.or.jp  
URL http://www.tcs-net.ne.jp/~crc

第2795号(2014年2月26日発行)

## 今週のプログラム

「I・Mに参加して」

宮内 秀章 幹事

石毛 充 会員

## 前回の例会報告(2月19日)

点鐘: 宮内 榮 会長

ロータリーソング:

それでこそロータリー



候が悪く中止となりましたが本日はおいでいただき眞に有難う御座います。後ほど卓話をよろしく願いいたします。

冬季オリンピックも日本人の活躍で大変盛り上がっております。今夜は待望のフィギュアスケートでまた眠れない夜がやってきます。さて今週と先週は日本各地で豪雪に見舞われ各報道の通り大変な被害に遭っております。

私たちの銚子は気候に恵まれ大変良い所に住んでいることを再認識させられるような気がいたします。私は、12日全国旅フェアが和歌山で開催され、参加の為例会を欠席して成田空港から関西空港へ向かう予定でした。

初めて格安航空会社ジェットスターを利用して行こうとしましたが、なんと格安航空会社ジェットスターだけが運行中止となり、他の大手飛行機会社は1時間位の遅れで皆出発してしまい、千葉県成田・東総地区から参加の約30名が不参加となりました。二度と格安航空会社は利用しないぞと皆で大文句を言いながら帰ってきました。でも喉元過ぎれば何とかで、時が過ぎると忘

## 会長挨拶



皆さんこんにちは。本日は、米山奨学生の呉宏霞さんをお迎えしての例会となります。前回は天



第2790地区  
ガバナー 関口徳雄(浦安RC)

会報委員  
石毛 充、丸山泰典、堀米秀和、越川信一

れるものです。

さて、16日は2790地区第7分区最大の行事インターシティ・ミーティングが旭、黄鶴で開催されました。IMはその地域の最大の行事であり勉強会であり、次年度への準備と、八日市場・旭・銚子・銚子東、各クラブのまたとない親睦の場でもあります。参加人員は銚子14名、銚子東14名、旭32名、八日市場24名の参加の84名でした。銚子クラブより14名です。これは参加者の4分の1にも満たない過去に無い数字と思われます。次年度は銚子クラブがホストクラブの予定です。皆さんそれぞれに会社、又職場の代表者で大変忙しいとは思いますが、ロータリーの地区又は分区で行われる行事には、極力参加できるように努力いたしましょう。新入会員の皆さんにとっては大変重要な会議です。

ベテランロータリアンが参加すれば、新入会員も、もっと多く参加してくれると思います。参考に身近で重要な行事として、地区大会、IM、合同例会この3つの行事には是非ともご参加を御願いし、そして皆でロータリーを楽しみましょう。

## お客様



千葉科学大学 世話クラブ 旭RC  
米山奨学生 呉 宏 霞 様

## 会員の記念日

☆☆☆誕生日おめでとうございます☆☆☆

伊 藤 浩 一 会員 (2月16日) 古稀のお祝い

☆☆☆結婚記念日おめでとうございます☆☆☆

堀 米 秀 和 会員 (2月13日)

宮 内 清 次 会員 (2月16日)

丸 山 泰 典 会員 (2月18日)

## 幹事報告

【週報拝受】成田空港南RC

1.2015-16年度ガバナー候補者推薦のお願い

2.RYLA登録費に関して

以上、ガバナー事務所

3.ハイライトよねやま167

..... ロータリー米山記念奨学会

4.創立50周年記念式典並びに祝賀会開催の御案内

..... 市原ロータリークラブ

5.合同例会会報送付の御礼

..... 地区職業奉仕委員長 海寶勘一様

## ニコニコBOX

♪小田島 國 博 会員♪

小学校1年と4年の孫が2月16日、公正市民館で行われたBicom主催の日本語暗唱大会にて小4の孫が福沢諭吉の「家庭習慣の教えを論ず」より約3分間の暗唱を発表し、優秀賞をもらいました。孫2人とも、かわいいですね!

♪坂 本 尚 史 会員♪

おかげさまで銚子の第九演奏会を盛会のうちに終えることが出来ました。

## 卓 話



「感謝と喜び、そしてこれから～」  
千葉科学大学 世話クラブ 旭RC  
米山奨学生 呉 宏 霞 様

皆様、こんにちは。

私は千葉科学大学から参りました呉宏霞と申します。いつも皆様方に大変お世話になっております。この機会をお借りして深く感謝を申し上げます。私のことをよくご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、改めて私の事について簡単にお話させて頂きたいと思います。

出身地は中国の内陸部にある四川省成都です。成都市の人口は約14百万人、中国で人口が4番目に多い都市です。豊かな四川平原の中にあって古くから「天府の国」と呼ばれてきました。豊かな水源と肥沃な土地に恵まれた、一大穀倉地帯です。皆さんは、恐らく四川と言えば、「麻婆豆腐」などの四川料理を思いつくと思います。それと、四川省はパンダの故郷としても有名です。皆さん、機会があれば是非一度成都に行ってきて頂きたいと思います。宜しく願いいたします。

私の家族は五人います。両親と2人の姉、そして私です。実は私が10歳の時に母が亡くなりました。その時私より10歳年上の姉たちは既に四川省から離れて、仕事をしていました。5人の生活が急に2人になってしまいました。その時本当に寂

しかったですが、父が優しくて、毎日母の代わりに美味しいご飯を作ってくれたり、学校まで送迎してくれたり、経済的に厳しくてもたくさん可愛い洋服を買ってくれたりして、母が亡くなったことが私の成長に悪影響しないように、また別の子供を羨まないように、母の分も一生懸命に努力してくれたので、2人の生活でもとても幸せだったです。私は父の娘になったことを本当に良かったと思います。心から感謝しています。

そんなある日、私は学校から予定より早めに帰ってきた日がありました。家が真っ暗だったので、電気をつけたら、いつも楽観的な父が泣いていたのです。その時父の寂しさと辛さに初めて気がつきました。その日から私も父が寂しくないように頑張りました。

18歳の時に父がやっと再婚できました。最初姉たちはとても反対でしたが、私は誰よりも父の寂しさがわかっていたので、何とか姉たちを説得しました。今の母は父にとっても優しいので、日本で留学していても安心です。

次に、留学先に日本を選んだ理由を二つお話いたします。

一つ目は、北京で尊敬できる日本語の先生に出会った事です。彼は中国に留学した経験があり、中国語だけでなく中国人の習慣や文化等を深く理解していました。「人の噂など、本に書いてある事をそのまま信じてはだめ。自分でその国に行って多くの人と出会って、初めてその国の事や国民の考え方が理解出来る」と。彼のこの言葉に、強い影響を与えられました。元々、日本の文化や歴史、人々の暮らし方にとっても興味があったので、自分の目で実際の日本を見てみたいという気持ちが非常に強くなりました。

二つ目は、日本の大学で専門知識を身につけたかったからです。中国では、東日本大震災が発生

する前から、世界各国の大きな地震、火災、事故などのニュースが毎日のように報道されていて、災害発生の原因、災害拡大を防ぐ為の方策等に非常に興味を持っていました。その時、偶然見た千葉科学大学の危機管理学部の学部紹介内容に目を奪われ、この大学を志望することを決めました。私は、折角日本に留学したので、日本の文化をもっと深く理解したいと思い、いろいろなアルバイトや校外活動を体験してきました。銚子の魚工場での魚の仕分け作業、焼肉店のホールスタッフ、居酒屋のキッチンスタッフ、漫画翻訳、中国語講師、様々なボランティア活動に参加しました。そういった経験から感じた日本の、そして日本人の特色は、皆で助け合うチームワークの精神と、他人の立場を考え、周囲の仲間と一緒に考えて「思いやり」の精神を多く持っていることだと思いました。これらの精神に、とても深く感銘しています。

また、それまでにも、私の価値観に大きな影響を与えた出来事があります。それは、2008年5月にわたしの故郷である四川省で起こった大地震です。一瞬にして多くの人の命が奪われてしまった時に、日本の自衛隊や民間の人たちがわざわざ四川省におとずれ、被災者への援助作業等をしてくださいました。それが中国のテレビで映し出され、懸命に作業する姿勢に強く感動しました。いつか私も彼らのように外国人の為に貢献できる仕事をしたいという夢を持つようになりました。その後、2009年に私は日本に留学に来たのですが、2011年に東日本大地震が発生しました。テレビを見ると、東北地方の大きな町が一瞬にして津波にのみこまれ、全て海のようにになってしまう光景が映し出されました。その時の私は、四川大震災の時の日本の皆さんの行動を思い出しました。私もご縁で日本にいるのですから、日本人たちの為に貢

献をしたいと思います。その気持ちで、少し遅くなりましたが去年9月に岩手県の復興ボランティア活動に参加し、がれきの片づけや草むしりなどなどを行いました。それは、とても充実した1週間でした。その時、アメリカやマレーシア、香港などから来た団体もありました。皆さん遠い外国からわざわざ来てボランティア活動をしていました。言葉はなかなか通じなかったのですが、皆目的は一緒なので、心の壁は全くなかったです。なにも話せなくても、笑顔で十分に気持ちが伝わったと思います。外国の見知らぬ人たちと交流する楽しさも知りました。

このボランティア活動の時に日中関係が悪化していて、その影響もあって、ある人が私にこのような質問をしてきました。「あなたは中国人でしょう？日本人が大嫌いでしょう？なぜボランティアに来たの？目的はなんですか？日本は助けなんていらぬわ！」と。その時、「私は普通の人間です。ボランティアとして、国籍の違いなど一度も考えたことはありません。自分の故郷四川大地震の時も、日本人たちがわざわざ来て、大変助かりました。私はどうしてもこの恩を返したかったのです。親切に国境はありません」と答えました。

しかし、私は生まれて初めて包丁で心を刺されたような非常に痛い、苦しい気持ちになりました。その夜はずっと泣いてしまい一睡も出来ませんでした。しかし、危機管理の観点から見れば、彼らも悪くないと思うようになりました。それは国際コミュニケーションの問題だと感じています。日本国内の人たちも日本のテレビや雑誌・新聞などの報道からしか中国の実情が見えないため、本当の中国を理解してくださっていないのではないかと思います。もちろん、同じ事は、より大きな問題点として中国側にも存在します。そう考え

たら、もっと日中のかけ橋になる為に積極的に活動すべきだと強く感じました。そして、日中友好の為にまずはコミュニケーションを良くすることからスタートしたいと考えるようになりました。例えば、今は、同じ価値観や同じ趣味など、求める結果が一緒の人たちとともに活動し、信頼関係を築き、国境の壁を無くしていきたいと強く思っています。そのため、月に1回の頻度で日中友好交流活動インベンドのボランティアをしています。このような民間コミュニケーションの大成功を見るたびに、日中の未来はとても明るいと感じます。

日本は一言で言うと、とても美しい国だと思います。もっとも印象に残った言葉は“ありがとう”と“空気が読める”です。日本人は、家族に対しても親友に対してもいつも“ありがとう”という言葉を引きちんと伝えます。やはりどんな関係でも“ありがとう”という言葉を受けると最高の気分になります。その言葉ひとつで、相手への思いやりを大切にしていることがわかります。“空気が読める”という言葉は外国人には通じないかもしれませんが、日本人の目配り、気配り、心配りは素晴らしいと思います。特にサービス業ではいつも何かをお願いをしたい時に、何も言わなくてもスタッフの方が気づいてくれます。

最近、特に感動したことは、私は五月に宮ノ下に面接に行った時に、箱根登山電鉄の中で乗客が私一人だったので、運転手さんが私のカッコ（格好）を見て、

「就職活動ですか？今は日本人でも大変なのに、留学生として困難を恐れずに、素晴らしいです。必ず行きたいところに行けると信じています。応援しますよ。頑張ってくださいね」って言うてくれました。

私は電鉄から降りて、ニヤニヤ顔で歩いていると今度は後ろの方から「こんにちは、これから面接ですか？頑張ってくださいね。」っていう声がお土産屋さ

んから聞こえてきました。「えっ、私？」と周囲を確認したら、間違いなく私しかいません。そこにいた女将さんに「どうして面接のことがわかるの？」って聞いたら、「リクルートスーツだから」と…。面接する前にこんなに優しい方々と出会えて、とても心強く思いました。おかげさまでその会社に合格する事が出来ました。

私は、来日して早4年が経過しようとしています。今年からロータリー米山記念奨学会の奨学生として推薦され、ロータリーファミリーの一員となれた事を非常に誇りに思っております。カウンセラーの大木さんをはじめ、クラブの皆様は大変お世話になっており、非常に感謝しております。毎月多額の奨学金を頂くことによって、お陰様でアルバイトを減らすことができ、今年の春は就職活動に集中できたので、二つの会社から内定を頂く事が出来ました。大学やロータリークラブの皆様のご支援がなかったら、今の私は無かったと思います。特に、私のカウンセラーの大木さんには、いつもお父さんのような指導を受け、学校では勉強できない日本人の考え方などいろいろ教えてくださいました。また、毎回例会に行くときにはわざわざ送迎して頂いています。

他のロータリーアンの皆様にもいつも温かく接して頂いています。このようなアットホームなロータリーの一員になって、私は本当に幸せです。また、ロータリーアンの皆様は社会的地位も高く、深



い理念も持っておられます。そういう方々とお話をさせて頂いていると、自分の視野もどんどん大きく広がっていくように感じます。

例会で、会長の篠崎さんがこのようにおっしゃいました。「呉さん、今は尖閣諸島の問題で中国にいる両親がとても心配していると思うけど、どんなことがあってもここにいる40人のお父さんが呉さんのことを守るから、両親に伝えて安心させてくださいね。ロータリークラブは呉さんの家です。いつでも帰って来てください。」

この言葉を聞いて、私は感動のあまり、涙が止まりませんでした。ロータリーアンと出会えたことは、私にとって、一生の財産です。

私はまだまだ未熟者ですが、初心を忘れず、皆さんのご期待に恥じないように、是非ロータリー米山記念奨学事業の活動に今後も積極的にかかわっていきたくと思っています。ロータリーアンの奉仕の心を学びながら、日本や中国のみならず世界の他の国々でも貢献できる能力を身に付けていきたいと考えております。皆様、今後とも末永くご指導を宜しくお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2790地区  
第7分区インターシティー・ミーティング  
日時 2月16日(日) 13:30点鐘  
場所 ヒューマンプラザ黄鶴



ガバナーエレクト・ガバナー補佐を囲んで



次年度 会長・幹事紹介

### 【出席報告】

会員総数 44名 出席計算 40名

出席：28名 欠席12名 出席率70.00%

欠席：青野君・灰谷君・伊東君・神宮寺君  
鴨志田君・栢尾君・越川君・丸山君  
大里君・櫻井(公)君・杉山君・田中君

### 【M U】

2/16 I・M 100%全員登録

石毛君・金島君・上総君・丸山君・宮内(秀)君  
宮内(龍)君・宮内(榮)君・佐藤君・杉山君  
信太君・島田君・高木君・高橋君・高瀬君  
(参加14名)

2/16 14-15年度分区会長幹事会

杉山君・信太君・島田君

2/18 銚子東RC大里君

### 【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 6,000	計	¥459,001
スモールコイン	—	計	¥ 44,484
米山BOX	¥ 2,800	計	¥ 43,413
希望の風	—	計	¥215,500

### 次回のプログラム(3月5日)

メンバー「仕事」について語る 第1弾

高瀬 幸雄 会員

櫻井 公恵 会員

お弁当：辰巳家(にぎり)